



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
令和4年 11月 2日

強く正しく行動する



現在、駅に設置されている「列車非常停止ボタン」や「転落防止柵」などができるきっかけとなった事故を紹介します。

2001年 JR新大久保駅で、カメラマンと韓国人留学生が、お酒に酔ってホームから転落した人を助けようと線路に降りました。しかし、ホームから転落した人を助けることはできず、助けようとした二人も命を落としました。

この事故が、駅の安全性を高め、駅での転落事故を減らすきっかけとなり、多くの人が「命の大切さ」について考える機会となりました。

では、普段の生活の中で考えてみましょう。怪我、病気、進路、友達とのトラブルなど多くの危険や困難が皆さんにもあります。その危険や困難を、一人で乗り越えることは大変です。その時に家族や友達が助けてくれた経験がある人もいます。人は決して一人ではありません。ひとつの言葉、ひとつの行動が人を助けることもあります。

この事故のカメラマン・韓国人留学生は、普段から困っている人がいたら、誰であっても助けるという思いをもった方々だったといいます。11月は、ふれあい月間です。道徳の授業や学活で人との関わりについて振り返る機会があります。学校生活の中でも人との関わりを学ぶことができます。暴力や暴言、人が嫌がることはしてはいけません。そして、『困っている人がいたら助けられる』強く、正しく、行動できる人になってほしいと願っています。【11月1日朝礼講話抜粋】

「ふれあい(いじめ防止強化)月間」の取組について

1 目的

- (1) 生徒自身がいじめに気づき、いじめを自分のこととして考え、行動することを通して、自らいじめを解消する力を身に付けさせます。
- (2) 暴力根絶に向けて様々な取組を行います。

2 日程

11月 1日 (火) 朝の放送で、校長から取り組みの趣旨を全校生徒に伝えました。

11月 4日 (金) 道徳授業地区公開講座

13:15 昼学活

13:35～14:25 全クラス道徳研究授業

14:40～15:20 協議会

- (1) 教材名 1年「まだ進化できる ～イチロー選手の生き方～」
2年「五万回斬られた男・福本清三」
3年「ひび割れ壺」
8組「見え方によって変わる個性」

- (2) 道徳的な課題を一人一人の生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」「議論する道徳」をめざします。(タブレットも活用します。)

11月 9日 (水) 生徒は、各専門委員会で「ふれあい月間」の趣旨に沿った取組の検討をします。

11月14日 (月) 生徒会朝礼で各専門委員長から取組内容を発表します。

※委員会ごとに、活動開始日の朝、委員が各クラスに取組内容の説明をします。

※全学級・全生徒で、「ふれあい月間」の目的達成のために活動します。

11月10日 (木)～12月2日 (金) 委員会活動期間

12月 5日 (月) 全校朝礼で各専門委員会から取組結果を報告し、全生徒で共有します。

3 配布物・調査等に関わる内容

- (1) 保護者通知 & 「家庭版いじめ発見シート」⇒11月1日配布しました。
- (2) いじめや悩みについてのアンケート ⇒11月中に各クラスで実施します。
- (3) いじめに関わる道徳授業 ⇒道徳授業地区公開講座とは別に11月中に実施します。
- (4) 教員用「いじめ・暴力早期発見シート」⇒11月14日(月)までに確認し適切に実践します。

4 お願い

- (1) 道徳授業地区公開講座に、奮ってご参加いただき、授業だけでなく休み時間や昼の学級活動などの本校の取組、子どもたちの様子もご覧いただければ幸いです。なお、お時間の許す方は、協議会へもご参加ください。よろしくお願いいたします。
- (2) 「家庭版いじめ発見シート」をご活用いただき、お子様の様子で何か気になること等ございましたら、学校までご連絡ください。

いじめ相談窓口について

本校では担任をはじめ、副校長、養護教諭、スクールカウンセラー等、全教員が相談窓口となっております。

学校代表電話 042-545-5501

スクールカウンセラー直通電話 042-545-5833